

第13回東日本クラブセブンズ2022 実施要項

1. 名称 第13回東日本クラブセブンズ2021
2. 主催 関東ラグビーフットボール協会
3. 主管 埼玉県ラグビーフットボール協会
4. 日程 2022(令和4)年5月4日(祝)
5. 場所 熊谷ラグビー場 B グラウンド
6. 出場チーム 都道府県協会推薦クラブチームまたは選抜チーム及び関東協会クラブ委員会推薦チーム
7. 参加資格
 - (1)選手は満18歳以上の者とし、高等学校在学中(定時制を含む)の者の参加は認めない。
(但し、大会実行委員会が認めた代表チーム選手等は除く)
 - (2)2022年4月30日現在、各都道府県ラグビーフットボール協会にチーム登録されたクラブチーム。
 - (3)出場クラブは、公認コーチ(新スタートコーチ以上)によって統率されており、安全推進責任者が在籍していること。
但し、上記各都道府県協会承認の選抜チーム等は除く。また、参加にあたっては(公財)日本ラグビーフットボール協会通達の「新型コロナウイルス感染症防止に向けた対策」「ラグビートレーニング再開ガイドライン」遵守のこと
8. 選手資格
 - (1)本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規約」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則を遵守し「競技者個人登録」を完了した者に限る。
 - (2)他のチームとの二重登録は認めない。(選抜チーム選手は除く)
 - (3)公益財団法人スポーツ安全協会または同等の「スポーツ安全保険」に加入していること。
 - (4)その他、選手資格に疑義がある場合には、関東ラグビーフットボール協会に於いて裁定する。
 - (5)各チームは選手兼任でない「チーム連絡責任者」を1名選出すること。この者が中心となって当日のチーム統括及び責務を負う。
9. 競技規則
 - (1)WR 制定の「競技規則(2021-2022)」<7人制競技規則>による。
 - (2)試合時間は7分ハーフ(ハーフタイム2分以内)とする。
 - (3)同点の場合には以下の方法で上位進出権を決める。
 - ①トライ数の多いチーム。
 - ②トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数の多いチーム。
 - ③上記で決定できない場合には抽選による。なお、決勝戦については、5分以内の延長戦を実施し、それでも勝敗が決まらない場合には双方を優勝とする。
※リーグ戦実施の場合は、
 - ①勝ち数の多いチーム。
 - ②負け数の少ないチーム。
 - ③勝ち数・負け数が同じ場合は、当該チームでの勝利チーム。
 - ④③で決定できない場合はリーグ戦全試合の総得失点差。
 - ⑤総得失点差が同数の場合は抽選による。
10. 罰 則
本大会で生じた不規律については、大会実行委員会(関東協会クラブ委員会)、及び関東協会理事会において裁定する。
11. 顕彰
優勝チームは表彰する。

12. 費用

- (1)大会参加料＝20,000 円
- (2)その他交通費等、試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。

13. 申込手続き等

所定の出場申込書と選手登録用紙を作成し、4月13日(水)までに下記宛先にメールにて送付してください。

(必着、申込順) 参加チーム数は最大で16チームまでとします。

後日、参加チームには競技者個人登録用紙、スポーツ安全保険加入の確認をさせていただきます。

関東協会クラブ委員会 東日本クラブセブンズ運営担当

萩原真次(携帯;090-3341-3136)

アドレス shinh8140@nifty.com

14. 問い合わせ先

大会に関する問合せは、下記までお願いいたします

関東協会クラブ委員会

委員長 三宅裕泰(携帯;090-5820-5514)

アドレス;h-miyake@outlook.com

なお、関東協会事務局では問い合わせに対応していません。

<参加上の諸注意>

1. 大会実施細則

- (1) 試合形式は、参加チーム数により別途大会実行委員会にて決定する。
- (2) 事前に23名以内で選手登録を行なう。(当日の変更可)
- (3) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、その中から選手の交替／入替は5名以内とする。(7人制競技規則による)
- (4) 選手の交替(負傷交替、入替、出血の一時的交替)は、必ずチームの交替指示者から第三ARまたは本部席の競技役員に告げ、レフリーの許可を得て入退出すること。
- (5) 第1試合の30分前に、当日の登録選手全員(1～23番)のドレスチェックを行う。ドレスチェック後、原則選手は終日同一の背番号のジャージを着用する。
- (6) **出場選手全員は、統一されたジャージ、パンツ、靴下(足・脚を覆う袋状の衣類)を着用すること。**
- (7) 各チームは二組以上のジャージ(1st、2nd)を用意すること。(ジャージごとの背番号の変更は可)
- (8) サポーター類を着用する場合にはパンツと同色の物を使用すること。但し、白・黒・紺色のアンダーパンツ、サポーター類は、いずれのパンツにも使用することが出来る。
- (9) ヘッドギア、ショルダーパットに色規制はないが、<WR/IRBマーク>の付いたものを着用する。ドレスチェックは型番などではなく、WRまたはIRBマークの有無だけで判断を行う。
- (10) ジャージの袖丈より長いアンダーウエアは、ジャージと同色または白・黒・紺色のものを着用する。
- (11) 規定外のスパイクは着用できない。

また本年度より脚の内側に縫い目が一本入った綿混紡のロングタイツ、または、レギンスを、パンツ、および、ソックスの下に着用することを認める。(色については上記に準じる)

2. ラグビーマナー

- (1) 以下の着こなしに注意してください。
 - ・ 靴下はきちんと上げる。試合中ずり落ちないようにテープ等できちんと止めること。
 - ・ パンツの上に出たジャージは、注意してパンツの中に入れる。
 - ・ ジャージのエリを内側へ折り込まない。
 - ・ ジャージのソデを極端にたくし上げたり、テープで止めたりしない。
 - ・ 試合会場への往復の身だしなみに気をつけること。
- (2) タッチジャージ及びインゴールジャージはジャージ、パンツ、靴下、スパイクを着用すること。
- (3) 水係り、ボール係りはスタッフとして動きやすく、ふさわしい服装をすること

* 大会の諸注意事項、その他の連絡事項は、参加申し込みのあったチーム宛て連絡する。

* 組み合わせは、参加チーム数によって変動する。

* 尚、本年度大会は、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況及び参加チームが少数の場合は中止になることを留意戴きたい。